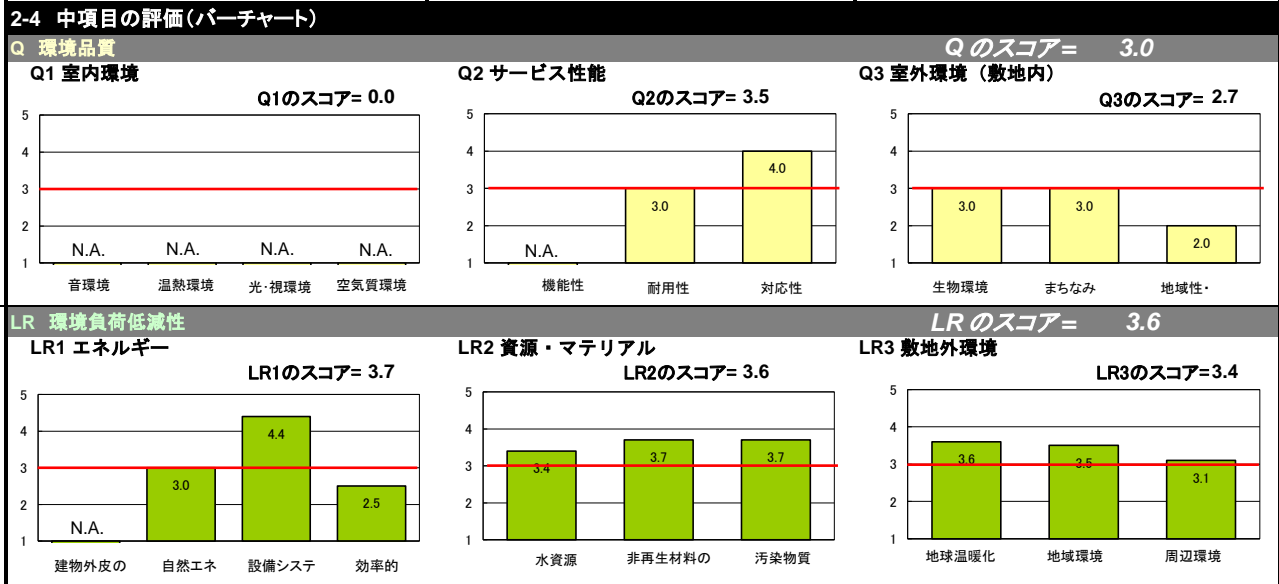
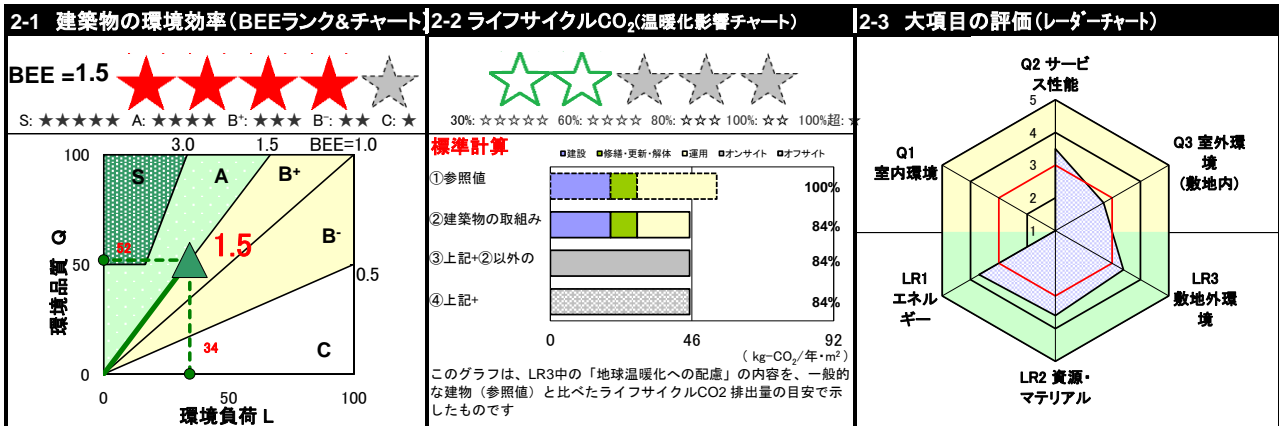


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)Dプロジェクト秦野中井	階数	地上3F
建設地	神奈川県足柄上郡中井町境字清水113-3外5筆	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法第22条区域	平均居住人員	70人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年3月 予定	評価の実施日	2020年2月12日
敷地面積	8,900㎡	作成者	大和ハウス工業㈱厚木支社建築一級建築士事務所
建築面積	4,929㎡	確認日	2020年2月12日
延床面積	14,786㎡	確認者	大和ハウス工業㈱厚木支社建築一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
総合	倉庫として必要な配慮を行う。事務所は必要最小限とできる限り快適な空間とする。	その他
Q1 室内環境	-	Q2 サービス性能 倉庫階高さを高く設定し、空間に余裕を持たせることで将来の計画変更対応に備えている。
Q3 室外環境(敷地内)	-	道路境界沿いに緑化を計画することで街並みに配慮している。
LR1 エネルギー	LED照明の採用、加熱機器の不採用によって環境負荷低減に努めている。	LR2 資源・マテリアル Oフロア採用で部材再利用に配慮している。
LR3 敷地外環境	-	燃焼器具を採用せず、大気汚染の防止に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される